



各位

2018年5月24日

株式会社サイバー・コミュニケーションズ

**CCI、コンテンツマーケティングの専門組織「CCI Content Studio」を設立
メディアと共にコンテンツマーケティングを推進、メディアの広告収益向上をサポート**

株式会社サイバー・コミュニケーションズ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：新澤 明男、以下CCI）は、コンテンツマーケティングの専門組織「CCI Content Studio（CCIコンテンツスタジオ）」を設立いたします。「CCI Content Studio」は、電通、電通デジタル、ならびにパートナー企業8社（*）と協力し、電通グループが提唱する“人基点”のマーケティング手法を活用したコンテンツマーケティングを推進します。



広告マーケットにおいて、コンテンツマーケティングへのニーズが高まる一方で、メディアからのコンテンツ提案、広告評価の過程において、以下のような課題がありました。

- ・ 広告主のマーケティング課題が多様化したことを背景とし、マーケティングの全体戦略に基づいたメディアコンテンツの活用提案が難しい。
- ・ 従来のメディアプランでは、ユーザーの属性や規模で判断されることが多く、訪れるユーザーの接触態度を踏まえた提案にまで至っていない。
- ・ メディアコンテンツの評価軸は、露出量（リーチ）が重視される傾向が根強く、コンテンツそのものが、ユーザーの態度変容にどのように貢献しているかの指標が、十分に活用されていない。

このような状況を受け、CCI ではパートナー各社と共に、メディアコンテンツの開発からコンテンツがユーザーに与えた影響の分析、および新たなコンテンツ評価フレームの開発を行う専門組織として「CCI Content Studio」を設立することといたしました。

この取組みを通じて、メディアの広告付加価値を高め、収益向上をサポートしてまいります。

以上



■CCI Content Studioの概要

①メディアコンテンツの開発サポート～PDCA 運用

- ・コンテンツマーケティングの戦略に基づいた、メディア選定およびコンテンツ企画
- ・メディアと連携した企画&編集ディレクション
- ・記事、動画などのスポンサードコンテンツやコーナーの開発
- ・インフルエンサーを活用したコンテンツの開発
- ・コンテンツマーケティングの戦略に基づいた、KPI 設定および PDCA の運用

②新たなコンテンツ評価フレームの開発

- ・電通グループが提唱する“人基点”のマーケティング手法と連携した指標開発
- ・コンテンツ計測ツールを活用したコンテンツ評価方法の開発
- ・専用の調査パネルでコンテンツの定性評価を実施し、メディアコンテンツ価値の可視化

*パートナー各社（五十音順）

Oath Japan 株式会社	https://www.oath.com/ja/
株式会社オールアバウト	https://corp.allabout.co.jp/
株式会社オールアバウトナビ	http://allaboutnavi.co.jp/
合同会社コンデナスト・ジャパン（WIRED 日本版）	https://wired.jp/
G Channel 株式会社	https://corp.cchan.tv/
株式会社ニュースピックス	https://newspicks.com/
株式会社メディアジーン	https://www.mediagene.co.jp/
株式会社 MERY	https://mery.co.jp/

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社サイバー・コミュニケーションズ ビジネスプロモーション・ディビジョン 鐘ヶ江、小高根、白岩
E-mail: content-studio@cci.co.jp

【リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社サイバー・コミュニケーションズ ストラテジー・ディビジョン 高松
E-mail: press@cci.co.jp